

プレパーク レポート

5/25
(日)

今年度第2回のプレパークが開催されました。ミューズパークで行われた全国植樹祭のため。役場関係者や出演者、その家族の都合がつかなかった様子で、62名の参加となりました。立教大学の大学生や、地域ボランティアのみなさんにもご協力いただきありがとうございました。



芋の苗植えを予定していたため、最初から最後まで畑前の広場での開催となりました。坂道を利用した段ボール滑りや、木工、手芸などが盛況でした。

木工では、廃材の竹を利用して弓矢作りが始まりました。のこぎりで切った竹は、こどもの身長よりも長いものもありました。的を射てみよう、と言い出してくれた大学生が、木に吊るしたのはたった一枚の板きれでした。これがボランティアの大人には「アイデアが光った」と話題になりました。ダーツの的のような完成品ではなく、その場にあった廃材でささっと設置した手際の良さも秀逸でした。

手芸は、パラコード編みが人気でした。最後の仕上げにはライターを使うので、大学生と大人ボランティアでサポート。小学6年生が周囲の人に教えながら作成する姿が見られました。



ボランティアのそらじいと強矢さんはスクリーン設置に奔走していただき、小屋裏に植樹祭の様子を投影していただきました。ちょうどよい木陰に設置いただいたので、遊びの合間合間に植樹祭現地の映像を観覧することができました。

昼食時には地元加藤さんからいただいた玉ねぎを焼きました。新聞紙とアルミホイルを濡らさずに巻き、炭にくべる作業は楽しく、さらに焼き上がりには甘いい香りが立ちこめました。これをきっかけに玉ねぎ大好きになる子もいて、良い食育体験となりました。

午後からは芋の苗植えです。ビニルシートの穴に苗を入れ、土をかぶせました。苗がビニルの暑さに負けないように藁を敷き、水をたっぷりやると作業終了です。大学生たちが体力の限り遊んでくれるので、こどもたちも大喜びで走り周り、鬼ごっこに興じていました。



ありがたいことに立教大学の学生さんたちの中には、社会人になってもなお「小鹿野町が好きだから」と手弁当で参加してくれるボランティアメンバーがいます。彼らにとって小鹿野町は第二の故郷。「いつでも戻ってきていいんだよ」と言える存在になったのだと嬉しく感じています。

ご協力いただいた店舗様/企業様

【チラシ掲示】<順不同>

両神温泉薬師の湯/ローソン 小鹿野飯田店/綿半ホームエイド 小鹿野店/ラコマート 小鹿野店/ウエルシア秩父小鹿野店/ファミリーマート秩父小鹿野町店/セブン-イレブン小鹿野バイパス店/セブン-イレブン埼玉小鹿野店/ドラッグイチワタ小鹿野店/かめ吉パン/コメリハード&グリーン小鹿野店/一三三屋/(有)カトウヤ洋品店/近藤金物/八宮松雪堂/菊屋/丸清肉店/(有)なかの酒店/ツカモト/(有)村上書店/トモモ化粧品店/フレッシュベーカリーアライヤ/ユニクス秩父/カインズ 秩父店/ヤマサ生花店/(株)秩父富士/村上商店/ふるさと両神蒟蒻専門店/マスダプロパン/大野毛系店

【材料ご提供】<順不同>

段ボールのご提供 コメリ
紙管 肉の丸清
段ボール 山木花店

【その他企業様】

お名前は記載できませんが、材料などをご提供いただきました皆様。

地域の遊び場作りにご協力いただきまして誠にありがとうございました♡